

## タウンミーティング あったかいまち「ふじみ野」を目指して

日 時 平成27年8月22日(土) 午後2時～3時30分  
場 所 エステ・スクエアマンション集会室 (エステ・スクエアふじみ野町会)  
天 気 くもり  
参加者 28人



### 主な意見等

参加者 災害時のトイレのことが非常に問題視されています。例えばマンホールトイレの設置について検討していますが非常に高額な工事費が発生します。このような対策について市から補助をいただけないでしょうか。設置することで周辺住民も利用できると思います。

市 長 この建物だけではなく地域にとっても、大規模災害時における対策として非常に有益なご提案だと思しますので検討させていただきます。

参加者 鳩のフンの問題が当マンションで出ています。窓枠や雨どいなどの掃除をするには危険な場所には手が行き届かない状況です。マンションの裏側に遊歩道がありますが、歩行者などが鳩にエサを上げてしまっています。鳩にエサをあげないような表示を市で設置してもらえませんか。

市 長 非常にお困りだと思います。繁殖の抑制等は生態系にも影響があるため中々難しく、どちらかというともラルの問題であるため、啓発していきたいと思えます。市としてどのような対策ができるか検討してまいります。

参加者 二市二町が結果として一市一町の合併となりましたが、そのようになった経緯について聞かせてください。

市長 二市二町の合併が住民発議として協議会が立ち上がりました。当時、私は旧上福岡市の若手市民代表として参加していました。しかし、協議が進む中で三芳町だけが住民投票で反対になってしまい、その結果、白紙撤回となってしまいました。特例法の期限も迫っておりましてので最後のチャンスとしてギリギリのスケジュールで一市一町の合併合意まで持っていくことができました。今になって思いますが、一対一の合併はどうしても難しいところがあります。商工会や衛生組合、医師会等は二市二町で連携をとっていますが、合併だけはどうしても成立しませんでした。

参加者 ふじみ野駅は富士見市と隣接していますが、出っ張っていてまちの形がおかしいですね。駅の近辺は車を停めるところが少なく、道路に並べるしかないのが非常に不便です。区画整理等でなんとかならないのでしょうか。

市長 市の境界は区画整理では正直難しいです。先程の話に戻りますが、再度合併するという方向もあるかと思います。将来は、これからの行政経営を考えるとさらなる広域合併も考えていかないとはいけません。

参加者 このマンションから鶴瀬方面の道が川越街道を除くと 1 本だけ細い道があるだけです。他につながる道はできないのでしょうか。

市長 都市計画として親水公園の寸前まで来ています。しかし、弁天の森の高低差もあり難しい状況です。市の財政状況を考えますと優先度が低くなってしまっています。また、緑地確保の面からも賛否が分かれるところです。

参加者　　この集会所は管理組合の所有物として維持管理しています。補助金の話になりますが、会館を持っている町会には管理費補助金という補助が出ますが、管理組合に対しては補助が出せないとの回答をいただいています。その通りではあるのですが、防災上有益な施設として補助を出していただくことはできないのでしょうか。防災資機材の整備を行っていますが、組合だけの資金では厳しい状況です。また、資機材も置く場所がないため倉庫を用意したいのですが資金的に難しい状況です。近隣の防災拠点として活用していただけるので検討していただけますか。

市　長　　素晴らしい発想だと思います。私も職員に前例にとらわれない発想をするよう指示をしています。しかし、法制度の障壁もあり中々進まない状況です。実は集会施設のあり方が市全体の重要な課題として議論されています。旧大井町の施設は公民館分館として整備し、旧上福岡の施設は自治会が整備しています。東と西で不公平感があるのが事実です。一方で三芳町は集会施設を公の施設として維持管理しています。そのため一定の課題はありますが、集会施設を防災上重要な公共施設ととらえて補助をしていくことは可能かもしれません。自治組織のあり方については、新たな不公平感が生まれないよう留意しながら現在の状況に適した形で考えていきたいと思いません。

参加者　　子どもが以前は東原小学校に通っていましたが、東台小学校ができたことによるものなのか、学区が道を挟んで切られてしまいました。この辺りの子どものことを考えると遠くなってしまっています。学区の取り方についてご検討いただきたいです。

市　長　　学区の見直しは教育委員会にとって非常に難しい問題です。昔、上福岡第2、第4小学校の統合問題がありまして、私も学区審議会に参加していました。誰が見ても統合した方がいい状況でした。市の敷地を無くして、国有地に学校を建てていた方が安く維持することができるという判断でした。東台の問題もプレハブを建てるとかスクールバスを用意するといった一時的な経費で済むのであればその方が良かったかもしれませんが、合併時のすり合わせの中で東台小学校建設は東原小学校のマンモス化対策として大井町時代の施策

を合併後に実施しました。

参加者 マンションは普通の自治会と悩みが若干違いますね。埼玉都民と  
いますか、この辺りから7割ぐらいの人が都内に勤めています。  
そのせいか、地域とのつながりが薄くなっている気がします。地域  
とのつながりを育成する施策をとってほしいです。

市長 集合住宅であっても、戸建て住宅であっても過去を振り返ってみ  
ると便利になってきたためか助け合いの意識が薄くなっている気が  
します。中には詮索を受けたくないためにあまり係わりたくないと思  
っていてらっしゃる方もいます。しかし、いざというときの助け合  
いのために地域とのつながりは必要です。言い方は悪いかもしれま  
せんが地域活動には参加したくないが、いざというときには助けて  
欲しいといった権利主張が強くなっている気がします。

例えば、市内の循環バス、利用率が低いのが実態です。このまま  
では良くないので、デマンド交通や若干の受益者負担を視野に入れ  
て見直さなければいけないと思います。これを見直すために民間の  
事業者も含む公共交通会議を設立しました。民間のバス会社は採算  
が合わなければ路線をカットしてしまいます。そうすると市役所にな  
んとかして欲しいという声をいただきます。要望をただ実現する  
だけでは市の財政は破綻をしてしまいますが、市民の利便性を良く  
することで家に引きこもる高齢者を減らすことができ、医療や介護  
といった他の費用を抑制することができるかもしれません。そうい  
った全体の視点で考えていきます。

参加者 目的をもった公共交通整備はいかがですか。例えば、買い物難民  
に対して買い物に行くバスを用意することで利用率を上げることが  
できるのではないのでしょうか。

市長 地域性の問題や色々な課題があるかと思いますが、その辺は総合  
的に考えていきたいと思っています。